



新型 防爆タブレット (LANEX®-Tablet/m3) の販売開始 ～携帯電話回線の利用も可能～

JFE エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、社長：狩野久宣）は、7月21日より、爆発性ガス雰囲気危険場所（以下、防爆エリア）でも携帯電話回線の利用が可能な防爆タブレット「LANEX®-Tablet/m3」の販売を開始しますので、お知らせ致します。

当社は、2009年より防爆仕様の無線LANおよび携帯端末、IPカメラなどの関連機器を販売してまいりました。2014年8月に市場投入した防爆タブレットは、多くのお客様からのご要望をうけて開発した製品であり、石油・ガス・化学・薬品業界他において大きな反響をよんでいます。

今回新発売のLANEX®-Tablet/m3は、通信回線として従来のWiFiに加え、携帯電話回線の利用ができるタブレットで、防爆認定を日本国内で初めて取得しています。これを用いることにより、無線LAN環境を備えていないプラントでも、タブレットによる現場監視や保守管理が可能になります。

LANEX®-Tablet/m3は、iPad^{※1} mini 3を搭載し、従来モデルと比較して、画面解像度が2倍、CPUの処理能力が4倍、ビデオズーム(3倍)機能の追加など、性能を大幅に向上しています。

また、当社は年内販売開始を目標にiPhone^{※1}を搭載した防爆スマートフォンの開発を進めています。今後も防爆エリアの事業所を有する電力、ガス、石油、化学、薬品、食品、家電など様々な分野のお客様にエンジニアリングサービスを提供してまいります。

※1: 米国およびその他の国々で登録されたApple, Inc.の商標または登録商標。

LANEX®-Tablet／m3(写真)



LANEX®-Tablet／m3 本体



キャリングケースに収納

本件、リリースに関するお問い合わせは、下記にお願い致します
JFE エンジニアリング株式会社 総務部 広報室

本件、製品に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします
同 エネルギー本部 電力・資源事業部 営業部